

全国学力・学習状況調査
4年間の調査結果から今後の取組が期待される内容のまとめ
～児童生徒への学習指導の改善・充実に向けて～

国立教育政策研究所 教育課程研究センター

1. 趣旨

- 全国学力・学習状況調査は、これまでに4回の調査(平成19～22年度)を実施。
- 当研究所において、4回の調査結果を分析し、各教科の領域等ごとに、児童生徒の「成果」と「課題」を整理。
- 特に「課題」については、児童生徒の一人一人の学習内容の着実な定着を目指して、その克服に向けた詳細な分析を行い、学習指導の改善・充実の参考となるポイント等を取りまとめ。

2. 本資料の主な内容

- 調査対象教科(国語、算数・数学)ごとに、4年間の結果から、
「成果として認められる内容」(正答率がおおむね80%を上回るもの)
「課題として考えられる内容」(正答率がおおむね70%を下回るもの)
を整理し、その内容について記述。
- 特に課題として考えられる内容については、詳細な分析を行い、学習指導の改善・充実の参考となるよう、今後の学習指導に当たっての「ポイント」や「授業アイデア例」を掲載。

3. 今後の予定

- 9月中旬 各教育委員会、学校等で活用されるよう、冊子にして販売。
国立教育政策研究所HPで掲示。

(参考)これまでの調査での「授業アイデア例」は下記に掲載。

<http://www.nier.go.jp/jugyourei/index.htm>

※これまでの調査問題、問題の正答と解説を掲載した解説資料、調査結果の報告書等は以下に掲載。

<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

「成果」として認められる内容(一例)

- ・比較的自由度の高い条件で記述すること(小学校国語)
- ・示された図形の面積を求めること(小学校算数)
- ・話の内容から必要な情報を的確に聞き取り、適切な質問をすること(中学校国語)
- ・図形領域で、作図の手順の理解、基本的な平面図形の性質の理解、証明の中で根拠として用いられる平行線の性質の理解、2つの三角形が合同であることを判断する際に必要な辺や角の相等関係を指摘すること(中学校数学)

「課題」として考えられる内容

小学校国語

＜「話すこと・聞くこと」における課題＞

- ①司会の役割を果たしたり、立場や根拠を明確にしたりして話し合うこと

＜「書くこと」における課題＞

- ②調べて分かった事実に対する自分の考え方を、理由や根拠を明確にして書くこと

＜「読むこと」における課題＞

- ③物語に登場する人物についての描写や心情、人物相互の関係を捉えること
- ④目的に応じて必要となる情報を取り出し、それらを関係付けて読むこと

＜「言語事項」※における課題＞

- ⑤複数の内容を含む文を分析的・統合的に理解すること

中学校国語

＜「話すこと・聞くこと」における課題＞

- ①資料の提示の仕方を工夫し、その方法を説明すること

＜「書くこと」における課題＞

- ②文章や資料から必要な情報を取り出し、伝えたい事柄や根拠を明確にして自分の考えを書くこと

＜「読むこと」における課題＞

- ③目的をもち、表現の仕方や文章の特徴に注意して読むこと

＜「言語事項」※における課題＞

- ④辞書に書かれている記述から、語句の意味を適切に捉えること

小学校算数

＜「数と計算」における課題＞

- ①乗法や除法の意味を理解すること

＜「量と測定」における課題＞

- ②求積に必要な情報(図形の長さ及び図形の性質)を取り出して面積を求めること

＜「図形」における課題＞

- ③図形の性質を基に事象を判断すること

＜「数量関係」における課題＞

- ④計算の順序についてきまりなどを理解すること
- ⑤割合の意味を理解すること

中学校数学

＜「数と式」における課題＞

- ①方程式における移行の意味を理解すること。方程式をつかって問題を解決するために数量の関係を捉えて2通りに表せる数量に着目すること

＜「図形」における課題＞

- ②証明の必要性和意味を理解すること。円柱と円錐の体積の関係を理解すること

＜「数量関係」における課題＞

- ③2つの数量の関係が比例・反比例・一次関数の関係になることを理解すること。二元一次方程式の解を座標とする点の集合は直線として表されることを理解すること

＜記述式問題における課題＞

- ④予想した事柄を数学的な表現を用いて説明すること(事実・事柄の説明)
問題解決の方法を数学的な表現を用いて説明すること(方法の説明)
事柄が成り立つ理由を説明すること(理由の説明)

＜数学的に表現したり、数学的に表現されたものの意味を読み取ったりすることにおける課題＞

- ⑤関係や法則などを式に表現したり、式の意味を読み取ったりすること

※学習指導要領(平成20年告示)では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」。